【開催案内】平成 31 年1月31日(木), 2月1日(金)国際機関(GAVI, WHO, OEC

D, UNESCO)ガイダンス兼外務省総合職・専門職員業務説明会@フランス・パリ

(応募締め切り:2019年1月29日(火))

平成31年1月21日掲載

1 国連をはじめとする国際機関で働くためには、早い段階から意識して準備することが大切です。外務省では、フランスにお住まいの日本人留学生や国際機関への就職に関心のある方々を主な対象に、国際機関への就職をテーマとしたガイダンスを開催します。このガイダンスでは、国際機関人事を担当する外務省員が、国連などで働くためには、「どのような入り方があるのか」、「今、何をしなければならないのか」などをレクチャーします。また、現役の日本人職員から、実際の仕事や生活についてお話します(質疑応答あり)。

2 また、外務省への就職に関心のある日本人留学生や社会人の方々を対象に、<u>外務省への就職をテーマとしたガイダンス</u>も合わせて開催します。<u>在フランス日本国大使館の外交官</u>から、 外務省の幅広い業務やこれまでの経験を紹介しつつ、日頃聞きにくい率直な質問等にもお答えする予定です。

記

1.<u>日時</u>

2019年1月31日(木)14:00-18:45 2019年2月 1日(金)16:30-19:30

2. 1月31日(木)の主なプログラム(調整中)

時間 プログラム 講師

14:00-14:30 受付

14:30-14:35 開会挨拶 望月 千洋

在フランス大使館 参事官

14:35-15:05 国際機関キャリアガイダンス 高橋 美佐子

(質疑応答含む) 在OECD代表部 公使

15:05-15:25 OECDについての説明 Ms. Gabrielle Mcfarlane-Smith

(質疑応答含む) OECD 人事部調整官

15:25-15:55 OECD職員の講演 ベルファリ・ゆり

(質疑応答含む) OECD 教育・スキル局幼児・学校教育課長

15:55-16:05 休憩

16:05−16:25 ユネスコについての説明 Ms Pina Roos, HR Officer (Outreach &

(質疑応答含む) Staffing)

Ms Alexia Lachavanne, Partnership

Analyst for UN Volunteers

16:25-16:55 ユネスコ職員の講演 矢野 智子

(質疑応答含む) 教育局教育政策専門官

16:55-17:10 休憩

17:10-17:20 外務省総合職試験及び専門職 望月 千洋

試験に関する説明 在フランス大使館 参事官

(質疑応答含む)

17:20-17:45 総合職職員からの業務説明 日髙 麻里絵

(質疑応答含む) 在フランス大使館 参事官

17:45-18:15 専門職職員からの業務説明 福原 康二

(質疑応答含む) 在フランス大使館 二等書記官

18:15-18:45 若手職員との懇談 赤堀 雅人

(質疑応答含む) 在フランス大使館 二等書記官

大西 生吹

在フランス大使館 二等書記官

18:45 閉会

3. 2月1日(金)の主なプログラム

時間 プログラム 講師

16:30-17:00 受付

17:00-17:10 開会挨拶 望月 千洋

在フランス大使館 参事官

17:10-17:50 国際機関キャリアガイダンス 柿沼 高明

(質疑応答含む) 在ジュネーブ代表部一等書記官

17:50-18:35 GAVI 職員の講演 GAVI ワクチンアライアンス 北島千佳 上級資金調達官

(質疑応答含む)

18:35-18:45 休憩

18:45-19:30 WHO 職員の講演 WHO 渡部 明人 テクニカルオフィサー

(質疑応答含む)

19:30 閉会

4. 会場

在フランス日本国大使館

(所在地) 7 Avenue Hoche, 75008 Paris

(電話番号) +33. (0)1.48.88.62.00

(交通)

地下鉄2番線:COURCELLES駅より徒歩3分

地下鉄 1.2.6 番線: CHARLES DE GAULLE ETOILE より徒歩 10分

バス 84 番 (COURCELLES または MURILLO)

バス 43 番, 93 番 (HOCHE-SAINT-HONORE)

バス 30 番 (COURCELLES)

(地図)以下のURLをご参照ください。

http://www.fr.emb-japan.go.jp/jp/annai/kaikanjikan.html

(注)

- ・当日は大使館に向かって左側の鉄の扉から入館してください。
- ・駐車場がございませんので、公共交通機関にてお越し下さい。
- ・来場の際は受付で身分証(パスポート又は滞在許可証)の提示が必要となります。

5. 参加申し込み方法

参加を希望される方は 2019 <u>年 1 月 29 日(火)</u>までに、以下 4 点を記載の上、guidancefrance@ps. mofa. go. jp までお送り下さい。

- (1) お名前
- (2) 所属先(留学生の方は専攻・学年、日本の大学等もご連絡ください。インターンをされている方はインターン先の部署等も記載してください。)
 - (3) 国際機関と外務省のどちらのガイダンスに参加を希望するか(両方も可)。
 - (4) 連絡先 (e-mail アドレス)

なお、説明会・交流会への参加費用は無料ですが、交通費や宿泊費等は各自ご負担願います。<u>また、</u> 定員に達し次第、受付を締め切りさせていただきます。本件に関するお問合せは上記のメールアドレス までお願いいたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

在フランス日本国大使館、ジュネーブ日本政府代表部、OECD日本政府代表部、ユネスコ日本政府代表部

外務省で働こ

~ 現役の職員から、それぞれの職場の働く魅力を伝えます! ~

■日時:2019年1月31日(木),2月1日(金) 【第一部】1月31日(木)14:30-16:50 国際機関 就職ガイダンス(OECD, UNESCO)

【第二部】1月31日(木)17:00-18:30 外務省 総合職・専門職職員 業務説明会

外務省職員からは. 総合職&専門職の説 明会を実施。率直な 質問等も大歓迎!!

【第三部】2月1日(金)17:00-19:30 国際機関 就職ガイダンス(GAVI, WHO)

外務省の担当者から、国際機関に就職するための方法などを説明しま す。また、パリ(OECD, UNESCO)及びジュネーブ(GAVI,WHO)の国際機 関に務める様々な邦人職員の生の声を一度に聞ける貴重な機会。複 数のガイダンスの参加も大歓迎!!

■場所:在フランス日本国大使館 (7 Avenue Hoche, 75008 Paris)

■申込:2019年1月29日(火)迄に.

guidancefrance@ps.mofa.go.jpに以下の4点をご連絡ください。 ①氏名②所属③どのガイダンスへの参加を希望するか(複数

も可) 4メールアドレス

参加費無料!!

■注意事項:

定員になり次第, 応募を締め切らさせていただきます!!!

講演者紹介

(1月31日分)

OECD (経済協力開発機構) ベルファリ ゆり氏 教育・スキル局幼児・学校教育課 課長



略歴:

- ・スタンフォード大学院(国際教育行政・政策分析)修了後、JICA(青年海外協力隊、専門家)、UNICEF(JPO、正規職員)、世銀等を歴任し、基礎教育や青少年育成の分野での事業実施や政策アドバイスに携わる。2013年1月よりOECD勤務。2014年10月より現職。
- ・課長として、世界の子供の学力を測るPISA(ピサ)事業など、80国 以上を網羅する国際比較調査や政策分析を統括している。

UNESCO(国連教育科学文化機関)矢野 智子氏 教育局教育政策専門官



略歴:

東京大学文学部卒業後、民間企業勤務を経て米国コロンビア大学ティーチャーズカレッジで比較教育学修士号を取得。UNICEF(国連児童基金),世界銀行などでインターンシップおよび短期勤務を経験後、YPP(ヤングプロフェショナルプログラム)を通じて2003年にUNESCOに入る。UNESCOでは本部における「万人のための教育(Education for All, EFA)」事務局、北京事務所、バンコクアジア太平洋地域事務所、ニューデリー事務所を経て、2018年7月よりパリ本部に戻り、教育政策専門官として勤務している。2012年にコロンビア大学より比較教育学博士号を取得、SDGs,特に教育に関する目標(SDG4)達成に向けて加盟国の教育政策および教育計画の分析・助言・トレーニングなどの業務に従事している。

講演者紹介(2月1日分)

Gavi ワクチンアライアンス 北島 千佳 氏 Kitajima Chika

資金調達・官民パートナーシップ部 上級資金調達官



略歴:

民間企業で勤務の後、米国デンバー大学で国際開発学修士号、九州大学で社会開発博士号を取得。ジュニア・プロフェッショナル・オフィサー(JPO)として1999年国連児童基金(UNICEF)に入り、ジンバブエ及びベトナムにて勤務。国連ボランティア計画(UNV)本部(ドイツ)での勤務を経て、2011年から、子どもの予防接種プログラムの拡大を通じて世界の子どもの命を救い人々の健康を守るというミッションを担う、Gavi ワクチンアライアンス(ワクチンと予防接種のための世界同盟)にて、ドナー国及び企業との連携調整業務や資金調達等の業務に従事している。国際機関での勤務経験は20年以上、うち資金調達・パートナシップ形成を担当した15年間でUSD250millionを調達。

WHO(世界保健機関) 渡部 明人 氏

UHC(ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ)2030事務局 技官

略歴:

北里大学医学部卒業後、国立国際医療センター医師、青年海外協力隊でバヌアツ共和国にて保健省健康増進政策担当の公衆衛生医師として勤務。ロンドン大学大学院にて、医療経済学や保健財政学を学ぶ。その後、外務省国際保健政策室の任期付職員として、日本が二国間援助・国連外交においてユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の推進を主導するための調整業務等を担当する。2015年に保健財政官(JPO)としてWHOに入り、G7伊勢志摩サミットで日本が立上げをリードしWHOと世界銀行が共同で事務局を運営する、官民公連携パートナーシップであるUHC2030の職員として採用される。現在は、各国にUHCを広めていくための啓発・知見共有・国連UHCハイレベル会合・国連UHCの日等の業務に従事している。健康増進・予防財政に関する政策比較研究により博士号を所得。社会医学系専門医。※UHCとは「すべての人が、適切な健康増進、予防、治療、機能回復に関するサービスを、支払い可能な費用で受けられる」ことを意味し、持続可能な開発目標(SDGs)においてもゴール3(健康と福祉)の中でUHCの達成が掲げられている。

国際機関に興味・関心がある方はもとより、医療や公衆衛生を学んでいる方、国際保健に関心がある方、保健医療の分野で国際機関が果たす役割に関心がある方は必見です。